



新潟県

NEW

県立病院ニュース

～病院に関係する全ての人から信頼される病院を目指して～

第174号 令和5年6月 病院局発行

令和4年度の病院事業会計決算は 5.5億円の赤字となりました

- ▶ 令和5年5月30日に令和4年度病院事業会計決算を発表し、**純損益は約5.5億円の赤字**となりました。
- ▶ 収益については、新型コロナウイルス感染症の影響による診療制限や通院患者の受診間隔延伸等により入院・外来とも患者数が微減となる中で、着実な診療報酬の新規加算獲得等により、医業収益は約8.9億円の増となりました。
- ▶ 費用については、新型コロナ対応に伴う手当等を含む給与費の増加に加え、原油価格高騰に伴う光熱水費・燃料費の大幅な増加もあり、医業費用は約28.1億円の増となりました。
- ▶ その結果、経常損益、純損益は約5.5億円の赤字となりました。
- ▶ 県の行財政改革行動計画においても、病院事業における経常損益の黒字化及び一般会計繰入金縮減が掲げられており、更なる経営改善に取り組む必要があります。

収益的収支(税抜)

(単位:億円、%)

| | R4決算 | R3決算 | 増減額 (増減率) | |
|-----------|---------|---------|-----------|---------|
| 医業収益 | 584.1 | 575.2 | 8.9 (| 1.6) |
| 診療収益 | 573.9 | 564.7 | 9.2 (| 1.6) |
| その他医業収益 | 10.2 | 10.5 | ▲ 0.3 (| ▲ 3) |
| 医業費用 | 743.2 | 715.1 | 28.1 (| 3.9) |
| 給与費 | 378.4 | 368.5 | 9.9 (| 2.7) |
| 材料費 | 201.6 | 196.3 | 5.3 (| 2.7) |
| 経費 | 106.8 | 99.5 | 7.3 (| 7.3) |
| 医業損益 | ▲ 159.1 | ▲ 140.0 | ▲ 19.1 | |
| (補助金) | 35.1 | 45.6 | ▲ 10.5 (| ▲ 22.9) |
| (一般会計繰入金) | 106.0 | 100.2 | 5.8 (| 5.7) |
| 医業外損益 | 153.7 | 157.0 | ▲ 3.3 | |
| 経常損益 | ▲ 5.5 | 17.1 | ▲ 22.5 | |
| 純損益 | ▲ 5.5 | 17.1 | ▲ 22.5 | |

診療報酬の新規加算獲得等により、医業収益は増加

給与費の増、光熱水費・燃料費の増等により医業費用は増加

約5.5億円の赤字

※主な収益費用を抜粋している。各数値は項目ごとに表示単位未満を四捨五入しているため、合計等と一致しない場合がある。

吉田病院改築への一歩

～ CM(コンストラクション・マネジメント)業者が決定しました ～



吉田病院は老朽化や耐震化への対応が必要な状態であり、早急に新病院への建替えを行う必要があります。そのため、工期短縮が期待できる「基本設計デザインビルド方式」(①)と「CM方式」(②)を県立病院として初めて採用しました。



Check!

①基本設計デザインビルド方式

設計と施工の両方を同じ業者に一括して発注する方式です。

基本設計の段階から施工者のノウハウ(特許等の施工技術)を反映することができます。また、設計完了前から必要資材の調達を行って工期短縮に繋げることができるなどのメリットがあります。

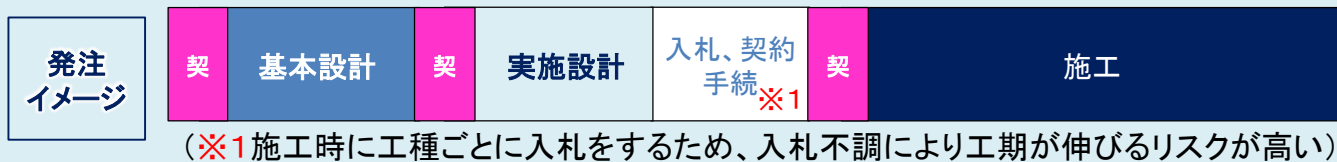
②CM方式

CM業者から各種マネジメント(工期・建設コスト・品質など)の支援を受ける方式です。

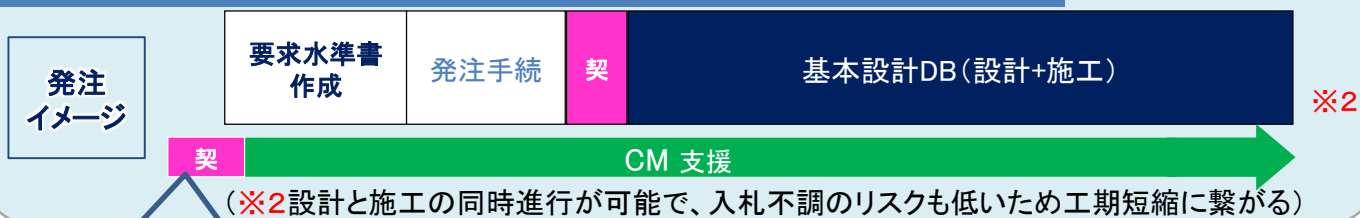
『公共工事の品質確保の促進に関する法律』第21条では「発注者は自ら発注関係事務を適切に実施することが困難であると認めるときは、発注関係事務の全部又は一部を行うことができる者の能力を活用するよう努めなければならない」とされています。

4月末にCM業者選定のプロポーザルを実施し、『株式会社プラスPM』が最優秀提案者に決定しました。改築にあたり、工期短縮やコスト縮減に向けたマネジメントを受け、協力体制を整えて建替えを進めます。

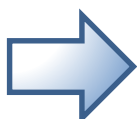
従来方式(設計・施工分離発注)



【今回の建築方式】デザインビルド方式(設計・施工一括発注)



今後は要求水準書(設計・施工業者へ要求する実施条件、水準等を定める書類)を作成し、実際に設計・施工(建築)を行う業者の選定などを進めていきます。



来年度後半には
外観イメージが
分かるかも？